

# 国語科学習指導略案

1年2組 26名 指導者 野間 なつき

本授業では、以下の検証を行うものである。  
 叙述や挿絵を関連付けて、登場人物の行動や会話を読み取ることは、想像を広げて楽しみながら読む手立てとして有効であったか。

## 1 単元 想像を広げて、音読しよう 「はなのみち」

### 2 指導計画 (総時数 8 時間)

過程	主な学習活動【評価規準】	時間
課題をつかむ	1 教科書の挿絵を手掛かりに、場所や季節、登場人物のイメージを膨らませ、学習課題を設定する。 【関：登場人物の行動や時間・季節の移り変わりについて気付いたことを発表することができる。】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">1年2組「はなのみち」音読劇発表会をしよう。</div>	1
	2 学習計画を立て、学習の見通しをもつ。 【関：挿絵を手掛かりにしなが、音読劇発表をする活動に見通しをもって、学習計画を立てている。】	1
情報を基に考える 情報を読み取る	3 叙述や挿絵をもとに、一の場面の登場人物(くまさん)の行動と会話を中心に、想像を広げながら読む。	1
	4 叙述や挿絵をもとに、二の場面の登場人物(くまさん)の行動を中心に、想像を広げながら読む。	1
	5 叙述や挿絵をもとに、三の場面の登場人物(くまさん)の行動と会話を中心に、想像を広げながら読む。	1
	6 叙述や挿絵をもとに、四の場面の登場人物(くまさん)の行動を中心に、想像を広げながら読む。 【読：叙述と挿絵を関連的に捉え、登場人物の行動を中心に、想像を広げながら読んでいる。】	1 (本時)
主体的に表現する	7 読み取ったことを基に、言葉のまとまりに気を付けながら音読劇発表会のリハーサルをする。 【読：想像を広げて読み取ったことを生かし、音読劇発表会の練習をしている。】	1
	8 音読劇発表会を開き、感想を交流する。 【読：想像を広げて読み取ったことを生かし、楽しんで音読劇発表会をしている。】	1

### 3 本時 (6/8)

#### (1) 目標

四の場面の叙述や挿絵をもとに、登場人物の行動を中心に、想像を広げながら読むことができるようにする。

#### (2) 評価規準

叙述と挿絵を関連的に捉え、四の場面の登場人物(くまさん)の行動や会話を、想像を広げながら読んでいる。 【読む能力】

#### (3) 指導に当たって

「つかむ・見通す」では、学習計画表や挿絵、音読を通して、一から三の場面の登場人物(くまさん)の行動を中心に、想像を広げながら読んだことを振り返らせ、本時の学習の見通しをもたせる。

「調べる」では、まず、二の場面の挿絵と比較させる中で、「春」という季節を押さえたり、想像する楽しさを味わわせたりしていく。次に、叙述や挿絵から春をイメージする言葉集めをさせることで、場面の様子や登場人物の行動や会話、気持ち等の想像を広げられるようにする。さらに、集めた言葉を使って、登場人物の行動や会話を自分の言葉で表現させたり、友達の発表を聞いて考えを深めさせたりできるようにする。

「まとめる・生かす」では、本時の学習で叙述や挿絵から、登場人物の行動や会話、気持ち等を想像したことを、集めた言葉を使って発表したり、友達の発表に興味をもって聞いたりできたことを称賛する。また、次時でこれらの内容をつないで音読劇作りをしていくことを伝え、活動への興味・関心を高めるようにする。

(4) 本時の展開 重点化するスキル [ ] 子どもの意識 ○指導の手立て ※評価

過程	時間	主な学習活動と指導の手立て
つかむ・見通す	5	<p>1 前時までの学習を想起し、本時の課題をつかむ。</p> <p>(1) 第一から第三場面を音読する。</p> <p>(2) 第四場面を音読する。</p> <p>2 学習のめあてを確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">くまさんは、4のばめんで どんなことを 知っているのだろう。</div> <p>○ 第一場面から第三場面までは、主語が「くまさん」であることを抑えることで、第四場面がほかの場面と異なる書き方になっていることに気付くことができるようにする。</p> <p>○ 本時では、四の場面のくまさんの行動を中心に想像を広げながら読むことを確認することができるようにする。</p>
調べる	35	<p>3 第二場面と第四場面の挿絵を比べ、違いを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みどりがふえてあかるいな。</li> <li>・ はながさいているよ。</li> <li>・ どうぶつがたくさんいます。</li> <li>・ きにははっぱがあるよ。</li> <li>・ おたまじゃくしもいるよ。</li> </ul> </div> <p>4 叙述や挿絵から、春をイメージする言葉や関係のある言葉を集める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「あたたかい」ににていることばに「ぽかぽか」があるな。</li> <li>・ ちょうが「ひらひら」とんでいるよ。</li> <li>・ きれいなおはなは「あまい」においをしているんじゃないかな。</li> </ul> </div> <p>5 集めた言葉を使いながら、場面の様子や登場人物（くまさん）の行動や会話の想像を広げる。 <b>関連付ける</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やっとはるになってよかったな。</li> <li>・ はなのみちはきれいだな。</li> <li>・ ふくろのなかみは、たねだったよ。</li> </ul> </div> <p>6 ミニ発表を行い、それぞれの読みのよさを友達と交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>例「くまさんが、りょうてをあげました。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ はるがきて、はなのいっぽんみちができてうれしいな。</li> <li>・ あたたかいはるがきて、みんなうれしそうよかったな。</li> </ul> </div> <p>7 教師の補説を聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たねをおとしてから、とてもながいじかんがすぎていたんだ。あいだをあけてよんだらいいね。</li> </ul> </div> <p>※ 叙述と挿絵を関連的に捉え、第四場面の登場人物の行動や会話を想像を広げて読んでいる。(ワークシートの記述の観察・分析)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 想像を広げながら読むことのできている子どもには、登場人物の行動や表情を考えさせるようにする。</li> <li>○ 想像を広げながら読むことのできていない子どもには、これまでの登場人物の行動や挿絵に注目させ、個別指導を行い、想像させるようにする。</li> </ul> </div> <p>○ <b>想像した行動や会話の中に、集めた言葉を結び付けて発表させることで、登場人物の気持ちについても想像を広げられるようにする。</b></p> <p>○ <b>ミニ発表での友達の意見を参考に、自分の考えを広げられるようにする。</b></p> <p>○ 「あたたかいかぜが、ふきはじめました」の後の行間の意味を考えさせることで、場面の様子を想像させ、音読に生かすことができるようにする。</p>
まとめる・生かす	5	<p>8 本時の学習をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">くまさんの いったことや よみかたを くふうすると、ばめんのようすが よくわかる。</div> <p>9 次時の学習への期待感をもたせる。</p> <p>○ 次時の音読発表会では、これまでの学習を活かして、自分の音読を工夫していくことを伝え、期待感と意欲を高めるようにする。</p>